

働きかけTDMについて

○概要

- チケットコントロールなど来場者平準化対策を実施しても、中央線における混雑率が140%に達するなど、万博交通による影響が解消されないことから、一般交通の抑制、分散、平準化を目的としたTDMの実施を働きかけ
- TDM実施により、中央線：混雑率約120%、阪神高速：渋滞長通常の最大を超えないことをめざす
- 万博開催期間が、6か月と長期にわたるため、実施の程度に段階を設ける等の工夫を実施

1) 一定期間の単位によるメリハリ付け

・TDM実施を

- ①「強く」呼びかける
- ②呼びかける
- ③特には呼びかけない

2) 「①強く呼びかける」期間については、中央線を通勤等に利用する割合が高い臨海部の企業等に対して、個別に呼びかけを実施

平日の混雑日カレンダー



一定期間

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計 上段：日数 下段：割合
	レベル	●開幕(4/13) S W				夏休み お盆	●敬老の日 ●秋分の日	
① 強く呼びかける						TDM実施 (10/13)		8日 (7%)
② 呼びかける			TDM実施			TDM実施		51日 (44%)
③ 特には呼びかけない								56日 (49%)
	TDM機運醸成			検証 改善案実施			検証	合計 115日

取組結果公表（速報）

- 好事例の公表や表彰など、企業の取組み意欲を高める工夫を実施

働きかけTDMについて

○検討体制

- ・協会、国交省、府市、経済界などが参画する交通円滑化推進会議を設置（事務局：府市・協会）
- ・会議の下に鉄道・高速道路事業者を含めた実務担当者が参画する幹事会を設置

○検討経過及び今後の予定

- ・2022年12月 : 第1回会議を開催
(府知事、市長、他出席)
- ・2023年2月、5月 : 幹事会（第1回・第2回）を開催
→ 来場者輸送具体方針第2版に反映
- ・2023年度冬頃 : 第2回会議を開催予定
- ・2024年度 : TDM試行実施予定

会議メンバー

委員	大阪府知事
	大阪市長
	2025年日本国際博覧会協会 事務総長
	公益社団法人 関西経済連合会 会長
	大阪商工会議所 会頭
協力委員	一般社団法人関西経済同友会 代表幹事
	近畿経済産業局長
	近畿地方整備局長
	近畿運輸局長
	関西鉄道協会 会長
近畿バス団体協議会 会長	